

議 事 概 要

1 会議の名称

平成30年度第2回長久手市中央図書館運営協議会

2 開催の日時

平成31年1月31日(木) 午後2時から午後3時40分まで

3 開催場所

長久手市中央図書館 2階 事務室内会議室

4 出席者

(委員長) 伊藤 真理
(副委員長) 羽生田 正勝
(委員) 鵜飼 洋一
岩田 猛
吉田 真理子
神子 有理子

(事務局)

教育長 川本 忠
教育部次長 山端 剛史
中央図書館長 高崎 祥一郎
同主幹 二之部 香奈子
図書係長 近藤 一英
図書係 伊藤 好枝

5 欠席者

教育部長 川本 晋司

6 会議の公開・非公開

公開

7 傍聴者

1人

8 審議の概要

議題

- (1) 平成30年度事業報告
- (2) 平成31年度事業概要
- (3) 教育振興基本計画(案)
- (4) その他

9 問合先

長久手市教育委員会 中央図書館

TEL 0561-63-8006

議事録

事務局 あいさつ 会議成立確認

委員長 あいさつ

教育長 あいさつ

<議題1 平成30年度事業報告>

委員長 それでは、議題2の1 平成30年度事業報告についての、資料1から資料5まで続けて事務局から説明をお願いします。

事務局 (資料1～5を事務局から説明)

委員長 何か質問はありますか。

委員 AV資料については、ネット配信などで手に入れやすい時代です。利用者からは人気のある映画などの購入希望があるのではと思いますが、図書館に来なければ借りれない資料価値のある資料を充実して行くべきではないかと思います。

事務局 例えば、主となるDVDについてですが、映画、教養、アニメなどのジャンルがあります。購入は、知識教養など図書館ならではの資料選択をしています。しかし利用者からは、新しい映画などの要望がありますので、両面を考慮して選んでいます。

委員 郷土資料や地元に関する資料などの映像資料が充実していけばよいのではないのでしょうか。資料を蓄積していくのが大切なことだと思います。

委員長 そのほか質問はありますか。

委員 資料5の中高校生向けの棚の貸出数が順調に増えているのは、うれしく思います。ホームページについては、一般用とこども用の入口はありますが、中学生はどこから入って行けばよいかわかりにくいです。せっきく内容の更新をしているのだからもっとわかりやすくなるとよいと思います。

事務局 ホームページは、今後、トップページなどデザインの見直しを考えています。ご意見を参考にさせていただきます。

委員長 スマホで見て、わかりやすいものがよいかと思います。
そのほか質問はありますか。

委員 資料2の「POP」は、本の紹介だと思いますが、「POP」とは何の略ですか。

事務局 展示コーナーでPOPの説明書きを表示しています。(Point of purchase advertising)

委員長 議題のカ、キについて「平成30年度子ども読書活動推進計画 進捗状況一覧」資料6、資料7の説明をお願いします。

事務局 (資料6、7を事務局から説明)

委員長 ご質問はありますか。

- 委員 資料6 1-1, 1-3, 1-4で就学前の子どもたちの読書活動の取組について、全ての母親が市役所との関わりあいがあるわけではありません。保護者とどのようにつながっていくか。子育て支援課だけでなく、他の方法もあるかと思いますがいかがでしょう。
- 事務局 関係する施設と相談していきたいと考えています。
- 委員 まずは、団体貸出をしている児童館に図書コーナーができたので、足を運んで頂けるとよいかと思います。次に、資料6の1-4, 2-3でモデル園を東保育園にするということですが、保育園に本を置くスペースがありますか。どのようなイメージで取り組んでいくのでしょうか。
- 事務局 東保育園をモデル園と決めて間もないため、実際の動きはこれからとなります。保育園では、保育士が子どもたちに読み聞かせをする時間を毎日設けていると聞いています。保育士向けに読み聞かせに適した本を選ぶための協力を最初に考えてます。保育士も本の勉強をしています。図書館とは視点が違うようなので、図書館ならではの選書で、ロングセラーの本から最新作までの本の情報を提供したいと考えています。保育園に情報提供ができることは大きなことと考えています。
- 委員 本をゆったりと聞いている場所が園内では、ないように思えます。園児は走りまわっているイメージです。ぜひ、良い本を紹介していただき、保育園でも幼稚園でも子どもたちが本に親しむチャンスができればよいと思います。
- 委員長 他にありませんか。
- 委員 資料6 3-3 ボランティア活動について、HPを見ると図書の修理、読み聞かせなどあるが、現在中央図書館で何人がボランティア活動をしていますか。
- 事務局 平成30年12月末現在で84人です。その中で約半分の方が読み聞かせ、20名の方が書架整理と本の返本、10数名の方が本の修理をされています。
- 委員 資料6の一行目のブックスタートですが、目標値の424人という人数はどのように算出されましたか。
- 事務局 第2次長久手市子ども読書活動推進計画を作成した時に、実績値を基本に、増加率をかけて見込みを出しました。
- 委員長 長久手に住んでいる2歳の誕生日までの子が対象ですね。
- 事務局 はい。そのとおりです。
- 委員 長久手でもらえる権利のある子の何パーセントの子が、ブックスタートパックをもらっていますか。
- 事務局 およそ半分です。
- 委員 半数くらいの方がもらっていないこととなります。自分では本を読まないが子どもには本を読ませたいとか、読み聞かせをしたいと思っている方が多く、本がいないという方はほとんどいないという印象がありますので、もらえる機会がもう少し増えると良いと思います。ブックスタートのおはなし会は土曜日の1回ですか。
- 事務局 第1木曜日と第3土曜日の月2回です。今後、回数を増やしたいと考えていますが、読み手であるボランティアが不足しており、ボランティアの育成が課題と考えています。

- 事務局 ブックスタートパックは、おはなし会に行かないともらえないのでしょうか。
- 事務局 ブックスタート事業の趣旨は、赤ちゃんに絵本を読んであげること、子育てが楽しくなることを伝える点にあります。本を渡すときに趣旨を伝え、また、図書館にも足を運んでいただくことも目的としています。
- 委員長 ブックスタートは3ヶ月検診、半年検診にあわせてブックスタートを行っている自治体も多いが、長久手ではどうでしょうか。
- 事務局 ブックスタート事業を始めるときに検討の一つにいれましたが、当時は保健センターとタイピングがあわなく実現できませんでした。
- 委員長 妊娠中のお母さんを対象としても良いと思いますが、検討してみたいでしょうか。
- 委員 お母さんたちは第1子の子育ては、図書館に行く余裕がないのが現状だと思います。委員長が言われたように、安定期に入った時に子育てが楽しくなる話が聞けたら、妊婦対象のブックスタートになるのではないのでしょうか。月2回の実施では少ないと思うので、何か工夫したら配布数が伸びるのでないかと思います。また、子ども読書計画の進捗状況全体については、○と△が多く、達成されているようです。別の視点で、シニア世代や若いお母さん向けにも何かあるとよいと思いました。
- 事務局 妊婦さんについては、「あかちゃんおすすめリスト」を読んでもらえるように工夫し、絵本に親しんで欲しいと考えています。ブックスタート事業としては、赤ちゃんが絵本を見て喜んでいる姿を直接お母さんに見ていただきたいです。シニア世代については、図書館利用者層の中で3番目に利用の多い世代です。図書館では、印字が大きな大活字本を所蔵し、ベストセラーの小説など700冊くらいあります。今後PRに努めます。お父さんお母さんへのおすすめ本なども「あかちゃんおすすめリスト」に掲載しています。参考にしてください。
- 委員 大活字本は、どこにありますか。
- 事務局 中央カウンターの前25番の棚にあります。
- 委員長 その他いかがですか。
- 委員 自分は、ボランティア活動を始めて20年になります。長く続けていると子どもの成長を実感でき、とてもよい機会となっています。ボランティアの方が増えると良いと思います。
- 委員長 ボランティアの育成について、事務局の今後の考えを聞かせてください。
- 事務局 読み聞かせなどの講座などを検討していきたいと考えています。
- 委員 読み聞かせのボランティアをする場合は、講座を受けてからになりますか。
- 事務局 講座の開催のタイミングによりますが、現状は読み聞かせの活動を見学していただき、その活動団体に入っています。
- 委員長 図書館側が募集する方法ではないのですね。
- 事務局 今後なるべく講座を開き募集できるよう検討していきたいです。

- 委員 図書館は、教育振興基本計画の内容のみならず、行政サービスとして今後も事業を進めたいです。
- 事務局 子育て世代の多いまちであることを踏まえて、子ども読書活動推進計画を基に細やかなサービスを進めていきます。また、その方々の親の世代も意識していくことも必要と考えています。また、長久手でも高齢化を想定し、司書の視点を活かした選書をしていくことが、利用者に役立ち効果として現れると思っています。
- 委員長 会議次第と順番が異なりますが、議題3の教育振興計画について、説明をお願いします。
- 事務局 (全体概要を説明)
- 委員 教育振興基本計画案の中に、一般市民に対して図書館がどうするかなど、全般的な項目があってもよいのではないのでしょうか。
- 委員長 P49に全般的な項目が載っています。資料6、7については、ご意見いただいたということでしょうか。
- 委員 いろいろやっていただいているなかで、学校や市役所との情報共有など、読書の関係でシステムができていくとよいと思います。
- 事務局 平成22年度から学校連携事業を開始しています。一年に一度、市内すべての小中学校の司書教諭の先生、事務局、普段学校に行っている学校連携司書が、一同に集まり情報交換しています。今後も継続していきたいと考えています。
- 委員長 議題2の2、平成31年度の事業概要について資料8、9の説明をお願いします。
- 事務局 (資料8、9を事務局から説明)
- 委員 資料8の1の3「めりーらいん会議」とは、どのような会議ですか。
- 事務局 愛知医科大学の総合学術情報センター図書館が主体となって、愛知医科大学、長久手市、日進市、尾張旭市、瀬戸市の図書館の司書が集まり、主に医学図書に関する本の選書について連携している会議です。
- 委員 資料8の3資料収集計画について、いろいろなジャンルの購入を計画しており、購入に対しては専門の司書が選書していると思いますが、利用者の要望を的確に把握するなど具体的に利用者の要望は反映されているのでしょうか。
- 事務局 日常的事から紹介すると、利用者によるリクエスト制度があります。読みたい本が当館には所蔵していない場合にリクエストの申し込みを受けて、希望の本が用意できるよう努めています。全体的なものについては、平成28年度に行った「図書館利用者アンケート」から、どのようなジャンルを市民が希望しているのかなどを分析し、統計データを参考に選書に反映するよう努めています。
- 委員長 議題2の3教育振興基本計画案の図書館が関係する部分について説明をお願いします。
- 事務局 (教育振興基本計画案の図書館関係の基本施策P48、49について説明)

委員長 何か質問ありますか。

委員 別件ですが、ボランティアについて、有償ボランティアを考えていますか。図書館でも人材が必要なときは、有償ボランティアを活用してはどうでしょうか。

事務局 今のところ、有償ボランティアという考え方は持っていません。ボランティアの活動内容による違いもあるので、調査研究していきます。

委員 シルバー人材センターの活用は、無償ボランティアですか。

事務局 シルバー人材センターに業務委託しており、有償となります。

委員長 議題3その他について、何かありますでしょうか。なければこれをもちまして第2回長久手市中央図書館運営協議会を終了します。